別記様式第２号（第４条第２項関係）

|  |  |
| --- | --- |
| 課題番号：R01-397 | ※バイオバンク記入欄 |
| 研究課題名：　　　全エクソーム解析を用いた多重癌/重複癌の後方視野的網羅的解析研究 |
| **＜1.研究の目的＞**1人の患者さんが、複数の臓器がんに罹患していることを「多重癌（または重複癌）」と呼びます。特に、初回のがんの診断から2～6カ月以内の同時期に診断された多重癌は、2～17％の頻度とされています。既に知られている遺伝性腫瘍を除いては、喫煙や飲酒などの複数の臓器にわたる発がんリスク因子を保有しているかどうかが多重癌/重複癌の発症に関わるとされています。我々はそれ以外にもDNAミスマッチ修復異常による遺伝子不安定性を含めた何らかの分子メカニズムが他に原因として存在すると仮説を立て、本研究を立案しました。 |
| **＜2.研究対象者＞**　西暦 2009 年 5 月～ 2024 年 1 月に当院バイオバンクに検体をご提供いただいた多重癌/重複癌の患者さん |
| **＜3.研究期間＞**　2020年5月7日 〜2024年　3月　31日 |
| **＜4.研究の方法＞**筑波大学バイオバンクに保存されている多重癌の手術検体について全エクソーム解析を施行し、臨床データ（多重癌/重複癌の発生臓器、組織型、年齢、性別、体重、身長、血液データ、CT/MRI画像データ、治療内容、治療奏効率、予後）との関連について網羅的に解析を行う予定です。 |
| **＜5.試料・情報の項目＞**「診療で採取した組織、血液をつくばヒト組織バイオバンクセンターで保管することについてのお願い」（2016年9月以降）、及び「筑波大学附属病院で診療を受けられる患者さんへ」（2016年9月以前）により同意の得られた患者試料・情報　　■組織（対象臓器：癌/悪性腫瘍を発症した臓器　 対象疾患：癌/悪性腫瘍 ） □血液試料（　　　　　　）　□その他試料（　　　　　）　　　 ■臨床情報（性別、年齢、病変部位、腫瘍の組織型、病理学的特徴、血液検査上 の特徴、画像検査（CT、MRI）上の特徴、手術法、手術の結果、再発部位、治療による有害事象、治療の効果 |
| **＜6.試料・情報の第三者への提供について＞**　該当なし |
| **＜7.試料・情報の管理について責任を有する人＞**筑波大学医学医療系　臨床腫瘍学　鈴木敏夫 |
| ＜8.研究機関名及び研究責任者名＞筑波大学医学医療系　臨床腫瘍学　鈴木敏夫 |
| ＜9.本研究への参加を希望されない場合＞　患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。 |
| ＜10.問い合わせ連絡先＞　筑波大学附属病院：〒305-8576　茨城県つくば市天久保 2-1-1　所属・担当者名：つくばヒト組織バイオバンクセンター　　担当　竹内朋代　電話・FAX：029-853-3715（土日祝日を除く９～17時）　メール：bank298@hosp.tsukuba.ac.jp |